

# 日本共産党 市議会報告

## 明るい米子

2018年1月  
日本共産党米子市議団／発行  
米子市加茂町1-1

この報告は、市議会政務活動費で発行  
しています。



### 保育環境改善



園児がのびのび過ごせる保育環境を  
(写真は本文とは直接関係ありません)

国がすすめる保育園の待機児童対策で、米子市が積極的に導入している小規模保育施設、そして国が直接関与する企業主導型保育。米子市内では次々と開設され、保育士の引き抜き、園児の奪い合いが懸念されています。

**岡村議員** ある施設では「パート時給1200円」をうたって保育士の引き抜きをしている。公立と福祉会のパート保育士の時給はいくらか？

**福祉保健部長** 公立が959円、米子福祉会が860円。

保育士の待遇改善が求められますし、「待機児童対策」は認可保育所の増設でーを基本とすべきです。

### 岡村議員の 一般質問

### 産廃処分場建設

設置する「第三者委員会」に  
地質の専門家の知見をとりいれよ

淀江で計画されている産廃処分場、鳥取県は「反対」する住民の声で意見調整の手続きに入るとともに、「第三者的な専門家委員会」の設置を検討しています。

**岡村議員** 産廃処分場予定地の地下水が福井水源地方向に流れる可能性について見解を持っている鳥取大学の吉谷名誉教授、そうした専門家の知見も含めた検討が必要だ。

**水道局長** 専門家委員会の検討状況をこれから注視していく。

長年にわたって米子の水道事業にかかわってこられた地質の専門家に対して、リスクがまったく感じられない答弁でした。

### 「待機児童対策」で 保育士の待遇改善が急務

右翼街宣車が淀江町内を

「産廃処分場つくろう！」と

「大山ふもとの自然環境と米子の水を守る会」のニュースによりますと、十一月十九日午前、処分場が計画されている淀江町内などを右翼の街宣車が「淀江産廃処分場を急いでつくりましょう」「浄化した水は飲料水にもなるほどきれいです」と、大音響で流して回ったそうです。

この問題を岡村議員が取り上げ「右翼を使ってまで威圧、恫喝し、反対する声を抑えようとすることは許されない」と市長の見解をたたきました。伊木市長は「威圧、恫喝による言論の自由を脅かす行為というのは許せない」と答弁しました。

「産廃はいらない」の声  
さらに高めましょう

反対の声が目に見えて高まっていくのを見て、右翼まで駆り出して産廃処分場建設を推進しようとする、焦ってきてるんですね。断念に追い込むまで頑張りましょう。



大音響を流しながら走行する  
右翼街宣車

### 高すぎるゴミ袋代



「ゴミ袋代の引き下げを！」

米子市は県内の市町村の中で、最も高いゴミ袋代となっています。米子が40Lで62円、鳥取が45Lで60円、倉吉30円、境港が41円…となっています。岩美町は25円です。

**岡村議員** 引き下げを検討すべき。

**市民人権部長** ゴミ排出量、ゴミ処理経費の推移などを勘案しながら、現行の額の妥当性について

検証し、必要があれば、処理手数料の額の変更に  
ついて廃棄物減量等推進  
審議会に諮問したい。

ただちに見直す考えはないとの態度です。引き下げをの世論を高めていきましよう。

このほか岡村議員は「生活道路の除雪対策」についても質問しました。

仕事・  
くらしの  
悩み  
お気軽に  
相談を

日本共産党生活相談所  
電話・Fax 32-5590  
米子市富士見町136

岡村えいじ  
電話 29-3475



<http://jcpy.sakura.ne.jp/o/>  
ご意見をお寄せください。



# 4月から介護保険料の 引き上げが見込まれます

米子市の介護保険事業の計画策定委員会が開催され、2018年4月から3年間の第7期(2018―20年度)の介護保険料について、基準額が今期月額6212円だったものを329円(5.30%)引き上げて6541円にするという見込み額が提示されました。

今後、サービス見込み量の精査、国の介護報酬の改定状況などを見ながら決定していきたい、と市は説明しています。

2000年度から開始された介護保険ですが、第1期は3100円だったものが期を重ねるごとに保険料が引き上げられてきています。来年からのさらなる引き上げは、お年寄りにとって過酷なものとなります。

給付費の4分の1を国、8分の1ずつを県と市が負担し、残りの半分を第1号、第2号被保険者に負担させるという介護保険制度は、すでに破綻していると言わなければなりません。



# 美保基地の訓練機 小学校上空など飛ばすな!



基地問題特別委員会で、岡村議員は沖繩の小学校校庭に米軍ヘリの窓枠が落下したという事故を取り上げ、航空自衛隊美保基地の訓練空域に小学校や保育園があることから、上空を飛行しないよう安全には万全を期すよう申し入れるべき、と市当局に求めました。

これに対し基地を担当する地域政策課長は、防衛省、基地に配慮を求めていきたい、と答弁しました。

## 【国民健康保険「都道府県単位化」について陳情書】

2018年4月から、国民健康保険の事務が都道府県と市町村の共同になります。

これまで国保料(税)の高騰を抑えるため、一般会計からの国保会計への財源繰り入れなど、自治体で行ってきた取り組みができなくなり、今でも「払いたくても払えない」という高すぎる料(税)がさらに引き上げられる心配があります。

また、国が県や市町村の成績を採点し、住民への負担増と徴収の強化につながることが懸念されています。

## 【特別職などの給与改定】

市長や議員などの特別職の期末手当(ボーナス)支給割合を、人事院勧告に基づく国家公務員の引き上げに準じて0.05月分アップ。

引き上げ額は市長6万6500円、副市長5万5440円、教育長4万7460円、議長3万7870円、副議長3万3250円、議員3万800円―です。

公務員の中でも比較的高額の報酬などが支払われている特別職については、引き上げの根拠が乏しいと言わねばなりません。

## 議案、陳情に対する各議員の態度

- ① 国民健康保険「都道府県単位化」について陳情書
- ② 特別職などの給与改定

○賛成 ×反対		①	②
共産党	岡村 英治	○	×
蒼生会	岩崎 康朗	×	○
	尾沢 三夫	議長	
	門脇 一男	×	○
	田村 謙介	×	○
	三嶋 秀文	×	○
	三穂野雅俊	×	○
	湯浅 敏雄	×	○
	渡辺 穰爾	×	○
信 風	安達 卓是	×	○
	伊藤ひろえ	×	○
	稲田 清	×	○
	中田 利幸	×	○
公明党	村井 正	×	○
	今城 雅子	×	○
	前原 茂	×	○
希望	安田 篤	×	○
	矢田貝香織	×	○
改進	国頭 靖	×	×
	土光 均	×	×
華胥	遠藤 通	×	○
	岡田 啓介	×	○
コモンズ	戸田 隆次	×	○
	矢倉 強	×	○
	杉谷第士郎	×	○



市役所庁舎西側壁面に掲げられた懸垂幕

## 米子市の魅力

やっぱり「水」だね!



「水まち 自然 エンジョイ!よなご」  
が米子市の魅力を伝える「ことば」として選定され、市役所本庁舎西側の壁に懸垂幕が掲げられています。  
米子の魅力を発信するために市職員から募集し、応募五十一作品の中から選ばれたそうです。  
選定理由は、「水」：おいしい水道水、名湧水、中海など

「まち」：地方における拠点都市、暮らしよさ  
「自然」：海も山もすぐ近く

米子は自然に恵まれ、名水の里・淀江を抱え、おいしい水道水でも知られています。それをぶち壊すのが、名水の里での産廃処分場計画です。